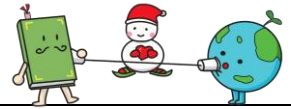


学習課題(小学校4年生)

【社会】

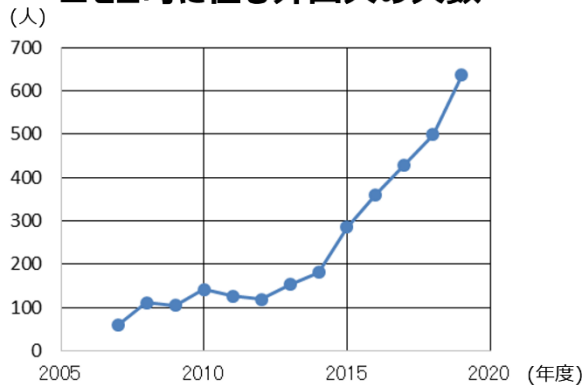


<学習内容> 「国際交流に取り組むまち・ニセコ町」

◆国際交流に取り組むまち・ニセコ町について、教科書150～157ページや地図帳、学校で使っているしりょうなどを参考に学習しましょう。

(1)ニセコ町に住む外国人の人数について、グラフを見て答えましょう。

ニセコ町に住む外国人の人数



①ニセコ町に住む外国人の人数はどのように変わってきていますか？

②なぜ、ニセコ町に住む外国人がふえてきたと思いますか。自分の考えを書きましょう。

(2)ニセコ町が行っているまちづくりの特ちょうについて下の()にあてはまる言葉を から選び、書きこみましょう。

- ・ニセコ町は町にうつり住む(①)も多く、道内でもっとも(②)が進んでいるまちのひとつです。
- ・ニセコ町では外国人のために、案内板が日本語と(③)で書かれていたり、国際交流員が(④)や翻訳などを行ったりしています。
- ・ニセコ町では、国際交流員が中心となり、外国人町民にとっても日本人町民にとっても、(⑥)まちになるような様々な取り組みを行っています。

日本人	外国人	国際化	英語
ひらがな	通訳	住みやすい	食べやすい

(3)「国際交流に取り組むまち・ニセコ町」の学習をふり返り、【やってみよう】にちょうせんしましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、道内の国際交流に取り組んでいる地域の様子について学びます。札幌市も様々な国と姉妹都市提携を結んでいます。学習の発展としてそれらの都市のある国の名前や場所、国旗などを調べると学習の理解が深まります。

【やってみよう】◆「国際交流に取り組むまち・ニセコ町」についての学習をふり返りましょう。

ニセコ町は、外国の人々と共に自然を生かしてどのようなまちづくりをしているのだろう？

ニセコ町ってどんなまち？

- ・北海道の西部の 地方
- ・人口約5000人
- ・日本海に近く、山に囲まれ が多い
- ・町にうつり住む が多い

スキー
スノーボード

雪がたくさん

ラフティング
山登り・キャンプ

自然がたくさん

**日本人町民にも外国人町民にも
住みやすいまち**

- ・案内板が日本語と英語で書かれている
- ・国際交流員が や翻訳をして手助けしてくれる
- ・日本人町民のために英会話教室も
- ・日本人と外国人がおたがいの知る機会がたくさんある

道内でもっとも が 進むまち

だから ←

①上の黒板の図の中の()にあてはまる言葉を右の から えらんで書きましょう

十勝 後志 通訳
雪 雨 国際化 外国人

②「国際交流に取り組むまち・ニセコ町」の学習をふり返って考えたことを書きましょう。
